

でんさい利用企業からの事例紹介

・目次

1. 企業概要
2. 事業紹介
3. でんさい支払導入の理由
4. でんさい本格稼働に向けての取組み
5. 手形作成工程の問題点
6. でんさいの作業工程
7. でんさい導入前後の支払実績
8. 良かった点
9. 苦勞した点
10. 総論
11. 導入を検討している皆さまに伝えたいこと

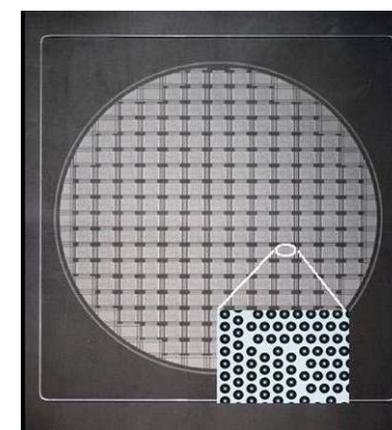
1. 企業概要

- 商号 アルバック成膜株式会社
- 本社住所 埼玉県秩父市寺尾2804番地
- 事業内容 真空成膜製品及びその関連商品の製造販売他
- 代表者 代表取締役社長 五野上 好則
- 設立 1979年
- 資本金 1億円
- 売上高 60億円(平成28年度実績)
- 従業員数 192名
- 子会社 株式会社ファイサーフェイス技術
台湾成膜光電股份有限公司

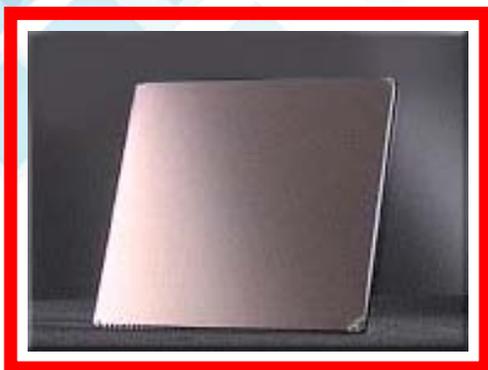
(社屋外観)



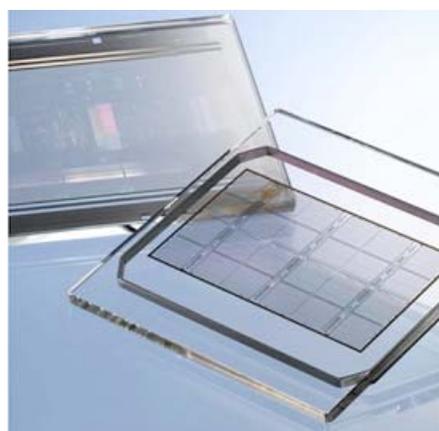
部 門	生産アイテム
ULCOAT (日本) マスクブランクス	LSI用マスクブランクス 対応可能サイズ; 2.5inch ~ 9inch 全世界に向け 6025QZ Binary Cr 及び PSM を供給中
ULCOAT (日本) Large Size マスクブランクス	LCD・PWB 用マスクブランクス 対応可能サイズ; Max 2100x2600mm 全世界に向け LCD 用 Binary Cr ・HTM・PSM を供給中
ULCOAT (日本) ガラスMEMS	バイオ・ケミカル・電子用途向けにガラスMEMSを供給中
ファインサーフェス技術 (日本) 研磨	LSI及びPWB向け低・中・高グレード各基板の研磨 (LSI用基板にて欠陥・平坦度共に 0.1umを達成)
ULCOAT (台湾) マスクブランクス、BM	LCD及びPWB向けマスクブランクス カラーフィルター用ブラックマトリクス



マスクブランクの使い方は？



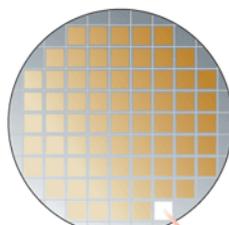
マスクブランク



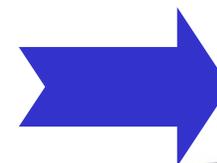
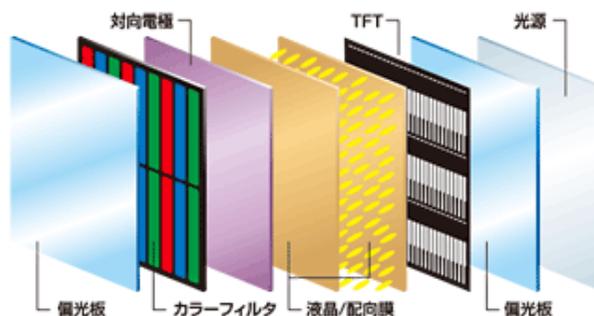
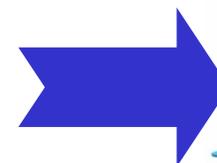
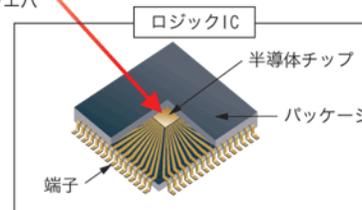
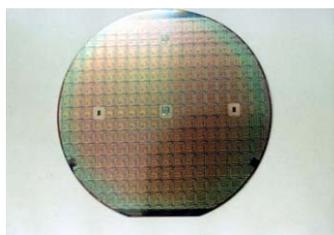
フォトマスク



■半導体素子の構造



シリコンウエハ



3. でんさい支払導入の理由

●最初のきっかけは・・・

①経理課の課題として、工数削減を考えており、約100枚/月の手形発行業務を削減したいと考えていた。



②取引金融機関から、支払でのでんさい活用が提案された。

当社はもともと・・・ 手形の発行処理が面倒だった。(手形の管理を含め)

「発行くん」(*)で処理していた。(※)支払手形の発行などを行うソフトウェアで作成。

4. でんさい本格稼働に向けての取組み

2015年4月	取引金融機関からの提案	
7月	でんさいの支払導入を検討 ⇒ 経理課の業務改善目標として、でんさい導入設定	
8月	でんさいの支払導入を社内で決定	
10月	仕入先242社へ案内状を送付 ⇒ 194社回答有 128社応諾 /66社不可	<p>応諾率 6割以上</p> <p>自社内で対応できる 範囲だったため コストゼロ</p>
12月	基幹システムの改修 ⇒ 勘定科目・取引先情報（利用者番号）の追加 ⇒ 支払用データ（でんさい標準フォーマット）対応	
2016年4月	でんさいで支払いスタート	<p>社内決定から約8か月 ⇒ 特にトラブルなく スムーズな導入</p>



5.手形作成工程の問題点

- ・ 支払データ作成後、手形用紙にプリントアウト。
- ・ ずれがないか確認。
- ・ 押印。
- ・ 発送までの手形現物の管理。
- ・ 手形現物の封入、発送。
- ・ 領収書のチェック・保管。

毎月
約360分必要
(約100枚作成)

360分/月かかるのは当然として認識

6. でんさいの作業工程

でんさい

全支払データ作成（振込・手形・でんさい）

対象データ抽出

標準フォーマット
アップロード

内容確認・承認

スムーズな工程

手形

対象データ抽出

プリントアウト

押印申請・押印

手形要件確認

封筒確認・封入

宛名確認・発送

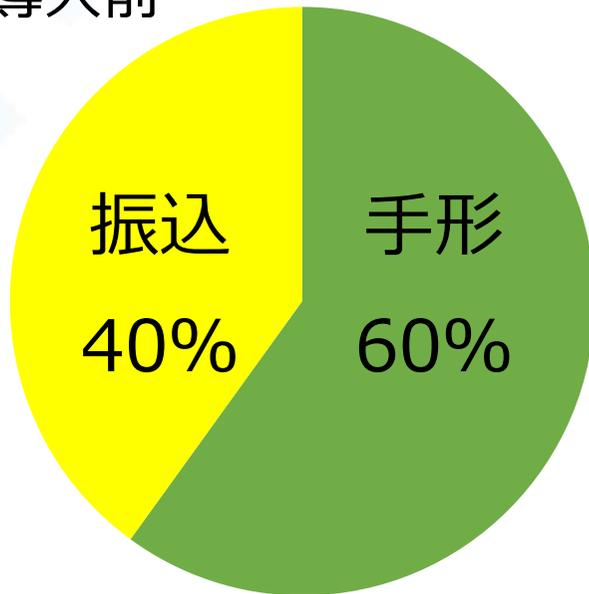
スムーズな工程

時間がかかる工程

7. でんさい導入前後の支払実績

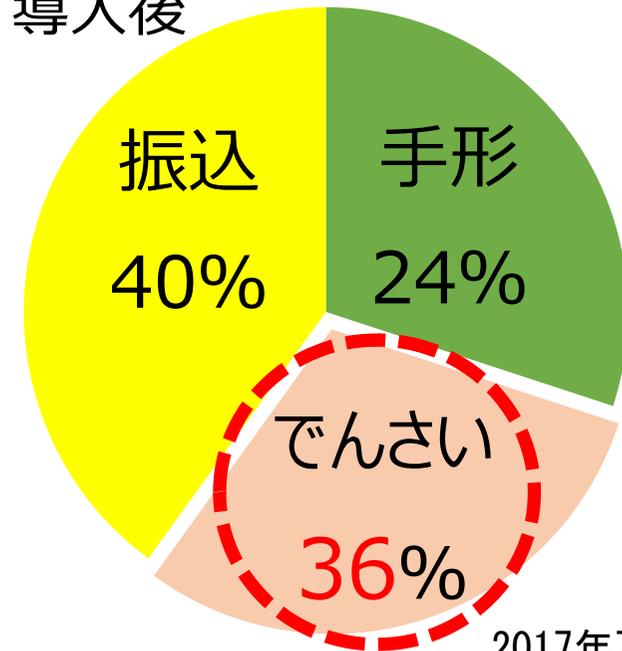
● 支払方法割合（件数ベース）

導入前



2015年1月実績

導入後



2017年7月実績

● 手形発行枚数（1ヶ月あたり平均）

導入前

約100 枚 2014年度実績

導入後

約40 枚 2016年度実績

**60枚分
60%削減！**

8.良かった点

でんさいは、**最初から最後までスムーズな工程。**

支払作業時間：約360分/月⇒約164分/月

<導入前>

手形

毎月360分/月
(手形100枚)

<導入後>

手形

毎月144分/月
(手形40枚)

でんさいを導入したことで

196分/月の時間短縮

でんさいは支払件数が増えても
作業時間が変化しない

でんさい

毎月20分/月
(でんさい60件)

9.苦勞した点

①案内状発送作業

案内状は絞って出せばよかった。

今まで手形取引があった全取引先に発送したが、定期的に取り引がある先に絞っても良かった。

②受取企業からの照会対応

でんさいの一般的な事柄を事前に知っておけばよかった。

⇒受取企業側ではどのように画面が見えているか。

⇒割引するにはどうしたらよいか。

③取引先の利用者番号の聞き取り

聞き取りした取引先の利用者番号が間違っていて、支払操作時にエラーになった。（但し、1件のみ）

10.総論

「でんさい」の作業時間は
約20分。

でんさいは支払件数が増えても
作業時間が変化しない

毎月の支払作業は360分/月
から164分/月に削減。

支払作業に360分/月かかるのは当然ではなかった。

削減できた時間で・・・

他の改善活動に時間を使うことが出来る。

11.導入を検討している皆さまに伝えたいこと

導入時

案内状送付 1 回で **6 割以上**がでんさい対応可能回答。



足元では・・・

新規仕入先の**約 8 割**がでんさい対応可能と回答。



でんさいがより普及していると肌で感じます。
ぜひ、でんさいを活用して効率化しましょう。

- ご清聴ありがとうございました。